



取扱説明書



## ULTRAVOICE XM1800S

3 Dynamic Cardioid Vocal and Instrument Microphones (Set of 3)

## 1. 導入

BEHRINGER XM1800S ダイナミックマイクロフォンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。XM1800S は同価格で購入できる製品の中でも最高の品質を提供、ヴォーカルマイクとしても楽器マイクとしても優れたパフォーマンスを実現します。XM1800S は、レコーディングでもライブでも優れた威力を発揮します。

## 2. オーディオ接続

XM1800S をミキサー、パワーミキサー、アンプ、およびマイクプリアンプなどといった機器と接続するためには標準的なマイクケーブルを使用してください。XLR コネクターのメス部を XM1800S の入力部 (オス) に、コネクターのオス部をミキサーやアンプに接続します。

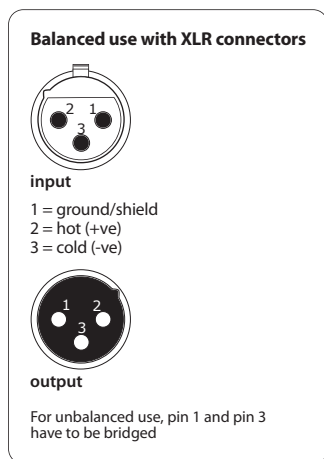


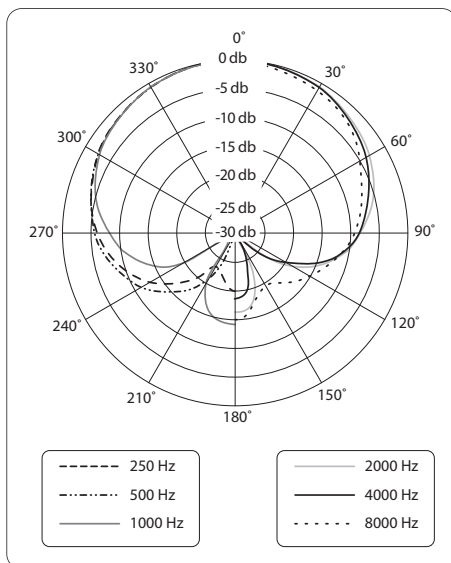
図 2.1: バランス型 XLR コネクター

## 3. XM1800S の効率的な使用方法

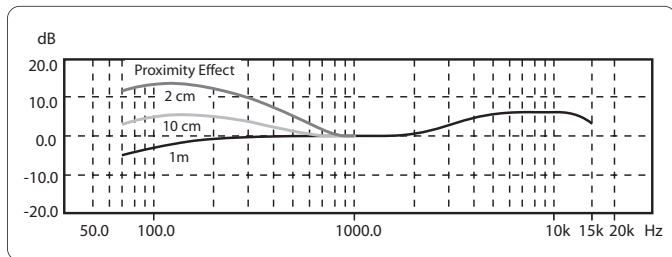
ミキサーのマイクチャンネルに設けられたゲイン・コントローラーと、ピーク LED が全く点灯しないか、ごくまれに点灯する程度に調整しておきます。マイクチャンネルの EQ コントローラーは最初の状態では中央 置に設定しておきます。ローカットフィルターおよびレベルカットはオフにします。好みの音声が発生するようにマイクの 置を移動させます。マイクと音源の 置が互いに近づくほど低音部のレスポンスは大きくなります。一方、マイクを音源から遠ざければ、このレスポンスは徐々に消えていきます (次ページの周波数レスポンス表を参照)。

イコライザーやシグナルプロセッサは、基本音声が希望の状態に調整されてから必要に応じて使用してください。すべてのマイクは指向特性を持っており、マイクの周囲からの信号をどの程度受信、もしくは拒否するかが決定されます。

XM1800S はスーパーカーディオイド特性となっているため、ノイズの多い環境での使用に最適です。この XM1800S は、マイクの前 部から直接受信される音声信号を見事に再生し、マイク後部からの音源はカットするようになっています (次ページの指向特性に関する記述を参照)。



極特性線図



周波数レスポンス

## 4. 技術仕様

タイプ	ダイナミック
周波数レスポンス	80 Hz - 15 kHz
指向特性	スーパーカーディオイド
インピーダンス	600 Ω
感度	-52 dBV (0 dBV = 1 V/Pa), 2.5 mV/Pa
コネクター	3 ピンバランス型 XLR コネクター (オス)

### 寸法および重量

#### 外形寸法

金網部	57.5 mm
本体長さ	117.5 mm
長さ	175 mm
重量	270 g

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP LTD. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP LTD. 2016 無断転用禁止。

Dedicate Your Life to Music